



一関市立山目小学校 校報 No. 1  
2023. 4. 7 文責: 校長 菊池



## 年度初めに ご確認を!

### 学校でのマスク着用等

国の通知により、学校でのマスク着用等の取り扱いが変わりましたのでお知らせします。

★ 学校でのマスク着用は  
求めないことを基本に

※マスク着脱は児童と保護者の意思を尊重

児童、教職員について、学校の教育活動でのマスク着用を求めないことを基本とします。

ただし、基礎疾患等の事情から感染不安があるためマスク着用を希望したり、健康上の理由等からマスクを着用できなかったりする場合があります。マスクの着脱は、児童と保護者、教職員本人の意思を尊重します。

なお、引き続き、基本の感染対策である「人と人の距離の確保」や「手洗い等の手指衛生」、「効果的な換気」の取組を続けます。

### ★ 引き続き、基本の感染対策を続けます

次のような場面では、今後もマスク着用を推奨することがあります。必要な場合に着用できるよう、引き続きマスクは持たせてください。

◇修学旅行等での混雑した交通機関の利用

◇校外学習での医療機関や高齢者施設等への訪問

◇学校での新型コロナやインフルエンザ等の感染リスクが高まった場合

### ★ 給食での「黙食」は求めません

通知では、1m程度の距離が確保できれば、机を向かい合わせての食事とされています。しかし、本校では距離の確保ができません。給食中は机を向かい合わせにせず、大声での会話を避け、小声での会話を基本とします。

### 災害等対応

#### ★ 学校にいる時間、地震等の災害があったら?

本校は耐震校舎です。校舎や天候状況により、児童を安全な場所で待機させます。大雨や洪水、火災等の場合も同様です。

児童の安全確保後、学校メール(安心でんしょばと)で、児童の様子や保護者引き渡しについてお知らせします。周辺での車の渋滞や無断駐車等は、地域の災害対応に支障を及ぼします。必ず指示や誘導にしたがってください。



学校からの急ぎの連絡はメールでお知らせします。学校メールは日頃からご確認ください。メールは、見ないと伝わりません!

#### ★ 登校前、登校途中で大地震が起こったら?

地震では、「落ちてこない、倒れてこない、崩れてこない」安全な場所で、頭を守りながら揺れがおさまるのを待つよう指導します。

年度初め、家の周りや通学路の危険をお子さんと一緒に確かめることをおすすめします。

#### <登校前 大きな地震(震度5強以上)があったら>

登校させず、自宅待機させてください。その後、メールや貼り紙で対応をお知らせします。

#### <登下校中 大きな地震(震度にかかわらず)があったら>

安全な場所で揺れがおさまるのを待ち、学校か家のどちらか近い方向に向かうようにします。

学校でも教職員が手分けをして、通学路での児童の安全確保と安否確認をしますので、保護者、地域の皆様のご協力をお願いします。

## 「自分から」つくる みんな笑顔の山目小 始業式 校長の話



この一年間、山目の子、先生方、みんなでこんな学校をつくっていきましょう。それは、「自分からつくる みんな笑顔の山目小」です。

算数が得意な人もいれば、苦手な人もいます。運動が得意な人もいれば、苦手な人もいます。病気や障がい、アレルギーがある人もいます。日本生まれの人もいれば、外国で生まれた人もいます。自分と隣の人が違うように、地球に生きる80億人は一人一人が違います。

自分と違うと「変なの」「むかつく」などのチクチクした考えや言葉が出ることもあります。でも、算数は苦手だけど歌が上手、運動は苦手だけどアドバイスは得意、発言は苦手だけど掃除が真剣...等々、どの人にも必ず良いところがあります。いろんな違う人が一緒にいる山目小だから、新しい発見があって、大切なことが学べます。「違いがあっておもしろい」「みんなの力を合わせよう」というニコニコした考えや言葉がもてるようにしたいですね。

誰かがつくってくれる「みんな笑顔の山目小」ではありません。山目の子も先生方も「自分から」、「みんな笑顔の山目小」をつくっていきましょう。